



タンク付洗浄機

Model **TA351C**

安全のしおり / 取扱説明書 / 保証書





株式会社 **イチネン TASCO**

この度は本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

- 製品のご使用前に必ずこの**安全のしおり／取扱説明書**をよく読み内容を理解してください。
- この冊子は皆様が安心してお使い頂けるように、特に、「**安全の為に守って頂きたいこと**」をとりまとめて説明いたします。
- この冊子は、いつでも取り出して読める所に大切に保管してください。
- 製品を借与、又は譲渡される場合は使用方法について充分説明し、この冊子を添付してお渡してください。
- この**安全のしおり／取扱説明書**を紛失したり破損された場合は、速やかにお買い上げ頂いた販売店にご注文ください。

目 次

| | | | |
|-------|------------|---|--|
| 1～3 | 安全のしおり |  警告 |  注意 |
| 4 | 取扱説明書 | | |
| 4～5 | 各部名称と付属品 | | |
| 5 | 警告表示ラベルの内容 | | |
| 5 | 仕様 | | |
| 6 | 運転準備 | | |
| 6 | 運転 | | |
| 7 | 作業開始 | | |
| 7 | 作業終了 | | |
| 7～9 | 整備の仕方 | | |
| 10～11 | 不調時の対策（抜粋） | | |
| 11～12 | パーツリスト | | |
| 13 | 不調診断と対策 | | |
| | 保証書 | | |




必ずお守りください

(安全にお使いいただくために)

ここに示した注意事項は (⚠️警告)・(⚠️注意) に区分していますが、誤った使い方をした時に、死亡や重傷等重大な結果に結びつく可能性が大きいものを特に (⚠️警告) の欄にまとめて記載しています。しかし、(⚠️注意) の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

絵表示について

| | |
|---|--------------------------------|
|  | このような絵表示は、気をつけて頂きたい「注意喚起」内容です。 |
|  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
|  | このような絵表示は、必ず実行して頂く「強制」内容です。 |

※ご購入された製品によっては該当しない内容も一部記載していますのでご了承ください。

●一般的事項

⚠️警告 こんな時は作業しないでください。

1. 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
2. 酒を飲んだとき。
3. 妊娠しているとき。




⚠️警告 作業に適した服装をしてください。

作業時は、安全靴、ヘルメット、防護メガネ、防護服等を着用してください。

【守らないと】

冷媒等のはねかえりで傷害事故等の原因になることがあります。



| | |
|--|---|
| <p>⚠ 警告 雨の降っている時や、雷の鳴っている時は使用しないでください。</p> <p>【守らないと】 感電やけがをするおそれがあります。</p> |  |
| <p>⚠ 警告 高所作業の場合、命綱着用等の落下防止策を行なってください。</p> <p>【守らないと】 運転時の反動で落下し、重傷を負うおそれがあります。</p> |  |
| <p>⚠ 警告 タンク内等の閉所作業の場合ガス点検、喚気等に十分注意してください。</p> <p>【守らないと】 酸欠事故や中毒事故の原因となることがあります。</p> |  |
| <p>⚠ 警告 作業中は作業員以外は人を近づけないでください。</p> <p>【守らないと】 けがをするおそれがあります。</p> |  |
| <p>⚠ 注意 取扱説明書をよくお読みください。</p> <p>傷害事故防止のため運転前、取扱説明書をよく読み理解して正しく取り扱ってください。</p> |  |
| <p>⚠ 注意 作業前・後は必ず機械の点検をしてください。</p> <p>使用の前と後には必ず機械の点検をしてください。</p> <p>【守らないと】 整備不良による事故や機械の故障によりけがをするおそれがあります。</p> |  |
| <p>⚠ 注意 機械の目的外使用及び改造の禁止。</p> <p>機械の目的外使用及び改造は行なわないでください。</p> <p>【守らないと】 機械の故障、事故によりけがをまねくおそれがあります。</p> |  |

▲ 注意 運転中及び運転停止直後は、モーター、ポンプにさわらないでください。

【守らないと】

やけどをするおそれがあります。



●運搬、設置、保管に関する事項

▲ 警告 機械は子供や動物が近づかないところに保管してください。

【守らないと】

機械にさわったり、動かしたりしてけがをするおそれがあります。



▲ 警告 本機を移動するとき、ホースや電源ケーブルを引っ張らないでください。

【守らないと】

ホース破損による傷害事故や電源ケーブル破損による火災、感電事故の原因となるおそれがあります。



●電気に関する事項

▲ 警告 アースと漏電遮断機は必ず取り付けてください。

アースは確実に取り付け、専用の漏電遮断機を設置してください。

【守らないと】

故障や漏電時に感電するおそれがあります。



▲ 警告 作業しない時、停電時及び点検の際は必ず電源を切ってください。

点検の際は必ず、プラグを抜くか、電源を切ってください。

【守らないと】

感電やけがをするおそれがあります。



▲ 注意 指定の電圧、周波数で使用してください。

【守らないと】

電気部品の損傷による事故やけがをするおそれがあります。



▲ 注意 電気ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、はさみ込んだりしないでください。

【守らないと】

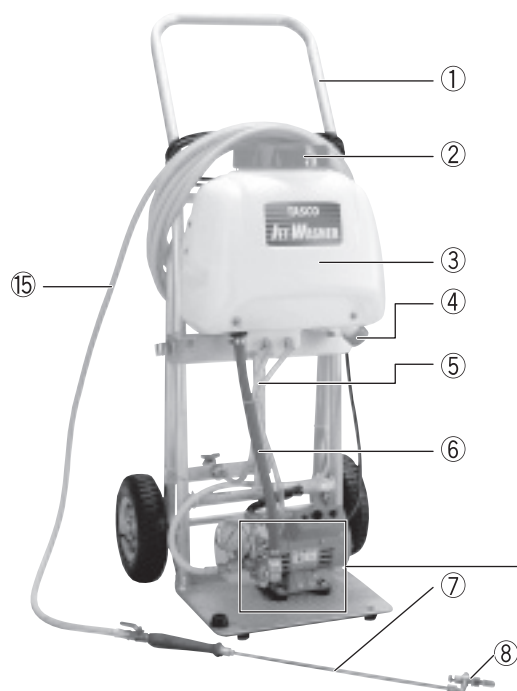
電源ケーブルが破損し、火災、感電の原因になるおそれがあります。



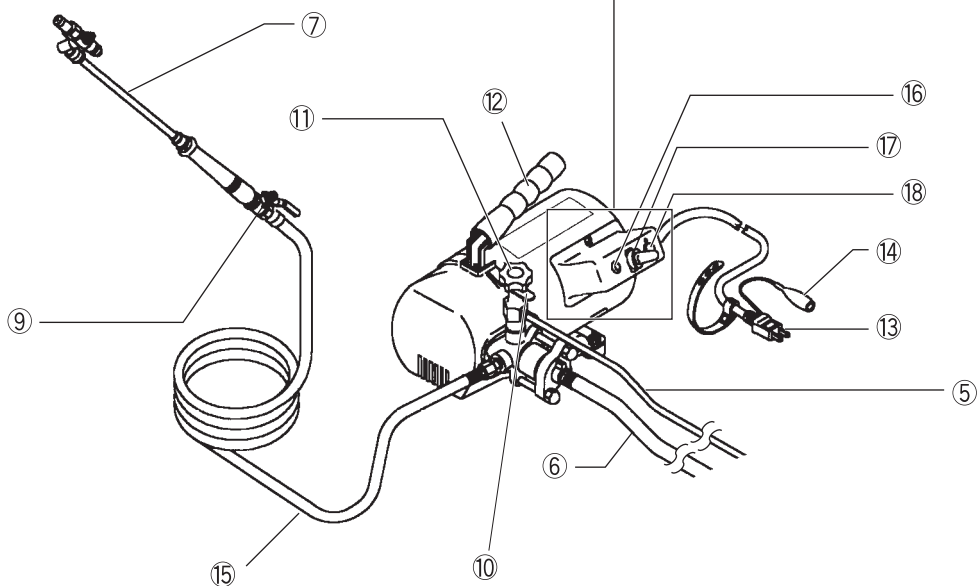
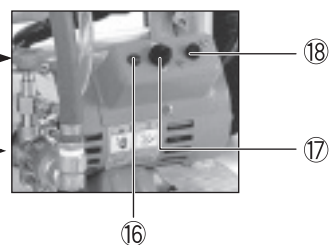
【各部名称と付属品】

- ① 台車
- ② タンクキャップ
- ③ タンク
- ④ ドレン
- ⑤ 余水ホース
- ⑥ 吸水ホース
- ⑦ 洗浄ガン
- ⑧ ユニバーサルノズル
- ⑨ ボールバルブ

- ⑩ ロックナット
- ⑪ 調圧ねじ
- ⑫ ハンドル
- ⑬ 電源プラグ
- ⑭ アースクリップ
- ⑮ 高圧ホース
- ⑯ パイロットランプ
- ⑰ 電源スイッチ
- ⑱ リセットボタン

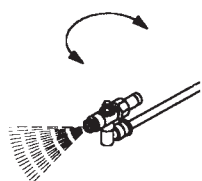


(モーター部拡大図)



〈ユニバーサルノズルの説明〉

(セラチップノズル)



扇形噴射



停止

(キャップノズル)



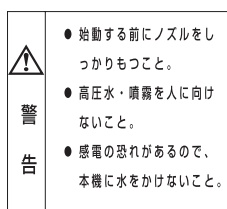
先のキャップをゆるめると棒状、しめると噴射

【警告表示ラベルの内容】

警告表示ラベルの内容は次のとおりです。

警告表示ラベルが汚れや破れで見にくくなったときは、新しいラベルに貼り替えてください。

ラベルはご購入先に注文してください。



警告ラベル1



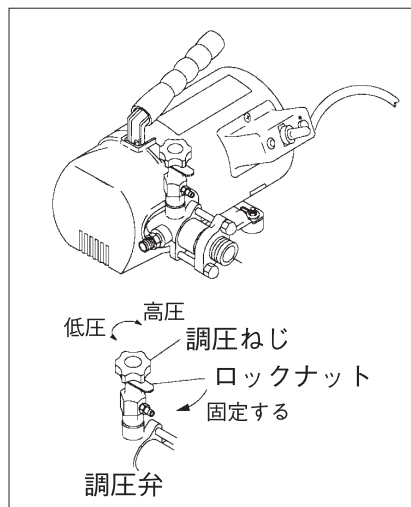
警告ラベル2

【仕様】

| | |
|-------------|-------------------------------------|
| 圧 力 | 3.5MPa (35kgf/cm ²) |
| シリンダ径×ストローク | φ 25×4mm |
| シ リ ン ダ 数 | 1 |
| 回 転 数 | 1440r.p.m (50Hz) / 1710r.p.m (60Hz) |
| 吐 水 量 | 2.9 l/min (50Hz) / 3.5 l/min (60Hz) |
| タ ン ク 容 量 | 15 l |
| 電 源 | AC100V (50Hz/60Hz) |
| 寸 法 | 470 (L) × 490 (W) × 1130 (H) mm |
| 重 量 | 20.2kg |
| セ ッ ト 内 容 | 本体、吐水ホース10m、ノズル1式 |

【運転準備】

1. 高圧ホースを取り付けます。
高圧ホースはパッキンの有無を確認の上、水漏れや空気を吸わないよう確実に締め付けてください。
2. 高圧ホースの先にノズルを取り付けてください。
3. ロックナットをゆるめて調圧ねじをゆるめ、確実にロックナットで固定します。（始動時にポンプが即座に加圧しないようにするための作業です）また、加圧していますとモーターが始動しないときがあります。
4. タンク内はきれいにし、且つ使用水は清水を入れてください。
5. 電源コードをコンセントに差込み、必ずアースを接続してください。パイロットランプの点灯により通電を確認してください。



▲ 注意

- ・ 延長コードなどをご使用のときは電圧が低下します。モーターが焼損するおそれがありますのでご注意ください。
- ・ 圧力を下げて使用するか、仕様の定格に合った延長コードをご使用ください。

6. 雨または噴霧、洗浄水の飛散がかからない場所に本機を設置してください。

【運転】

1. ノズルのボールコックを開き、ノズルを開にします。調圧ねじのゆるみを確認のうえ、スイッチを「ON」にして始動してください。加圧状態にして始動しないこと。
（モーター焼損防止のため、特に注意してください）
2. ポンプを運転して、余水ホースより水がタンクへ戻ることを確認し、戻らない場合はスイッチを「OFF」にします。（ポンプの空運転はさけること）不調診断を見て対応してください。
3. ノズル部のボールコックを閉じて調圧ねじを右に廻し、圧力を設定します。圧力が定まりましたら、ロックナットにて調圧ねじをロックしてください。

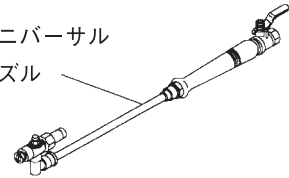
▲ 注意

- ・ 加圧状態にて始動しないでください。
- ・ スイッチを入れるときは必ず調圧ねじをゆるめてください。

【作業開始】

1. ノズル部のボールコックを開きます。
水は勢よく噴出され、このエネルギーを利用して洗浄
または噴霧作業を行います。
ノズルの使用方法は、P.5ノズルの説明の項を参照願
います。

ユニバーサル
ノズル



【作業終了】

1. 冬季の凍結防止のためホース、ノズル、ポンプ内の水抜きをしてください。
2. ポンプの手入れをして次の作業が円滑にできるよう整備、清掃を行います。

▲ 注意

- ・ 清水または使用液に微粒子の混入のないようご注意ください。圧力が上がらなくなります。
- ・ 冬季の凍結に注意してください。

【整備の仕方】

〈給水弁の分解整備〉

1. 吸水口前面の2個の袋ナットを外して、給水口と給水弁一式を取り外してください。
2. 吸水弁内部にゴミなどが噛んでいるときは除去し、弁・弁座のシート面にキズや摩耗があれば新品と取り替えてください。
吸水弁一式は 図-1 のように分解できます。
3. 吸水弁を組み立てた時、図-2 のように指で開閉し、リフトを点検してください。

図-1

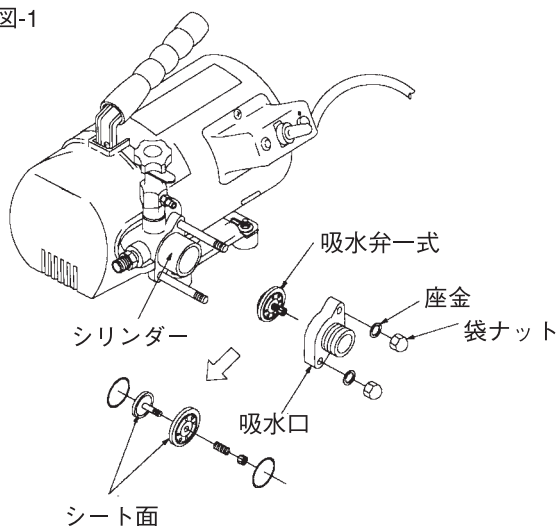
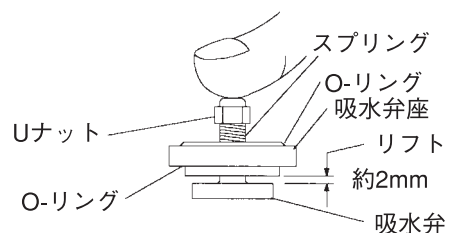


図-2



▲ 注意

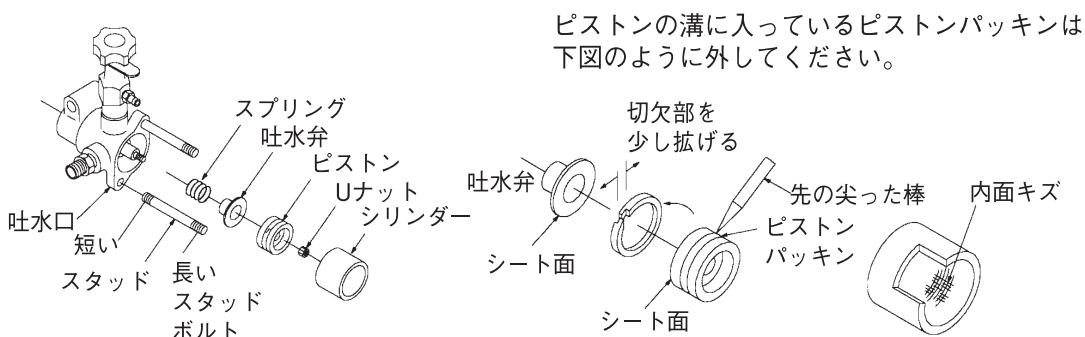
- ・ Uナット (M5) は、必ず下図のように止めツメのない面から入れてください。



〈シリンダー・ピストン・吐水弁の分解整備〉

1. シリンダーを引き抜いてください。ピストンが露出します。
2. ピストン中央部のUナット（M6）を外し、次にピストン・吐水弁を順番に外します。シリンダー内面、ピストンと吐水弁のシート面にキズや摩耗がないか確認してください。シリンダーの内面にキズがある場合は、図-3を参照して新品と交換してください。

図-3



3. 先の尖ったものでピストンパッキンのスリット部を上げて取り外してください。取り付けする場合はスリット部を少し上げ、ピストンの溝にはめ込みパッキンの周囲を指で押さえ込んでください。

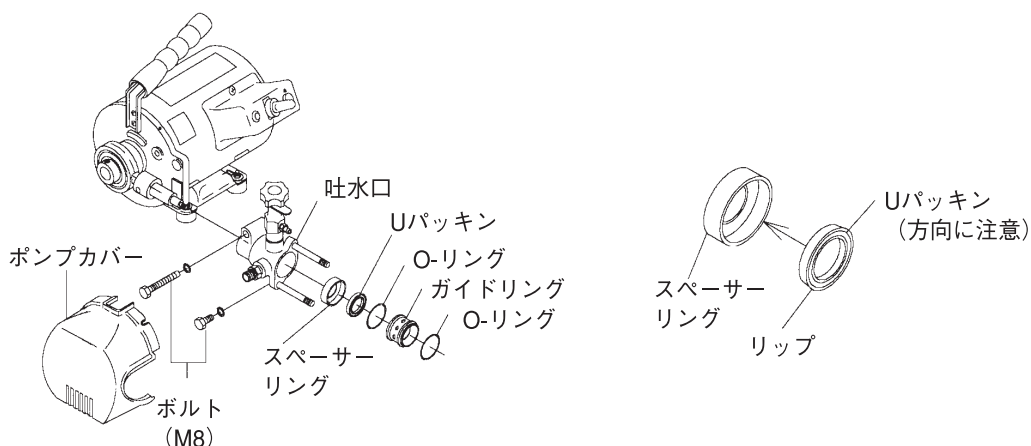
▲ 注意

- ・ パッキンを上げすぎないでください。

〈吐水口の分解・Uパッキンの整備〉

1. ポンプカバーを外し、吐水口の2本の取付けボルト（M8）をモーターより取り外し、吐水口をプランジャーから引き抜き、ガイドリング・Oリング・スペーサーリングを外してください。Uパッキン交換の装着時はリップの方向に注意してください。（図-1～図-4参照）

図-4



〈プランジャーおよびコンロッドの分解〉

1. モーター側に残ったプランジャーとコンロッドはピン③によって連結しています。M8セットボルト①をレンチでゆるめてモーター軸から外してください。
2. プランジャーの大径端面の2本のM4セットボルト②をレンチでゆるめてピンを抜くとプランジャーは分離します。
3. コンロッドの小端側のブッシュメタルが摩耗し、ピンとガタがあれば交換してください。
(図-6参照)

図-5

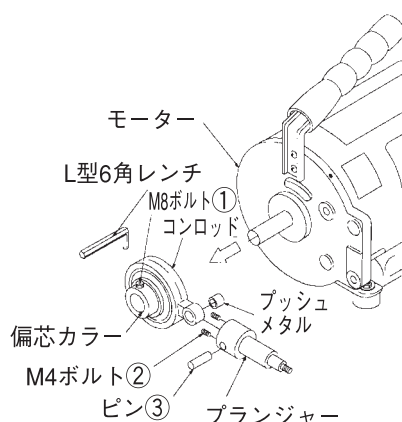
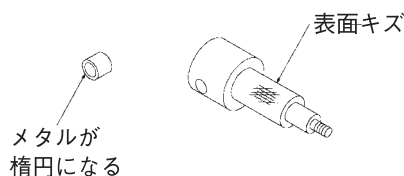


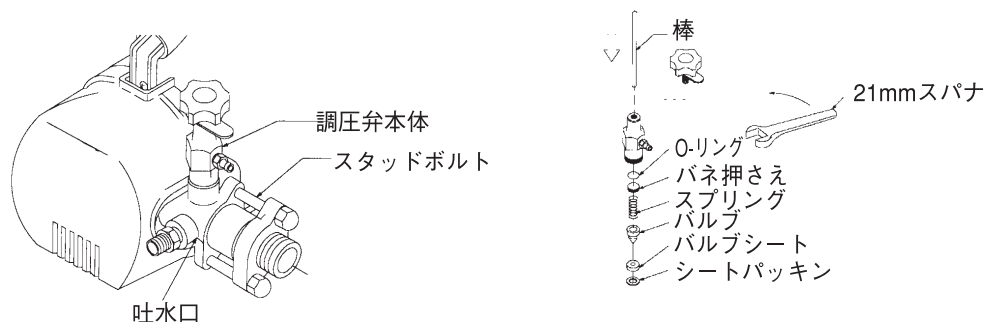
図-6



〈調圧弁の分解と点検整備〉

吐水口上部にある調圧弁は、内部の弁シートと円錐弁にゴミがあったり、摩耗してきますと圧力が上がらなくなりますので、分解し、洗浄してください。

図-7



1. 調圧弁をポンプ吐水口より外し、上部の調圧ねじを外し、ねじ穴よりφ4～5程度の棒状のもので押すと内部の部品は外れます。調圧弁をポンプ本体より外したとき、シートパッキン・バルブシートはポンプ本体側に残ります。
2. バルブとシートに摩耗やキズがないか確認してください。バルブシートは裏表が使用できます。表面に摩耗やキズがある場合は裏返して組込んでください。

▲ 注意

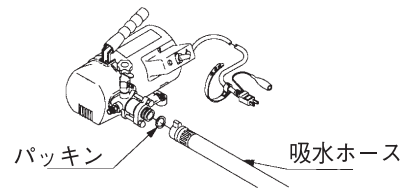
・ スタッドボルトを外し再び取付ける場合は、ねじ足の短い方を吐水口に入れてください(図-3参照)

※ 摩耗のおびたパッキン類や弁、ベアリングは新品と交換してください。P.11～P.12のパーツリストで部品番号を調べてお知らせください。

【不調時の対策（抜粋）】

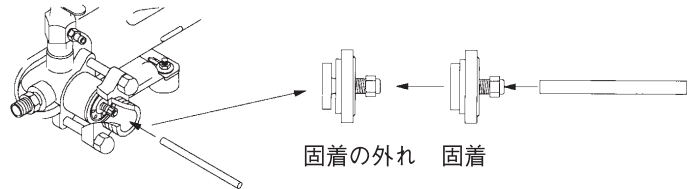
〈吸水ホースの締め付け不完全かパッキンの脱落〉

パッキンの有無を確認のうえ、しっかり締めてください。
（右図参照）

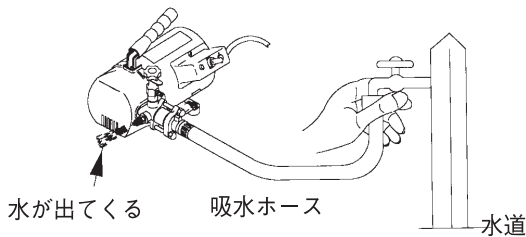


〈吸吐水弁の固着〉

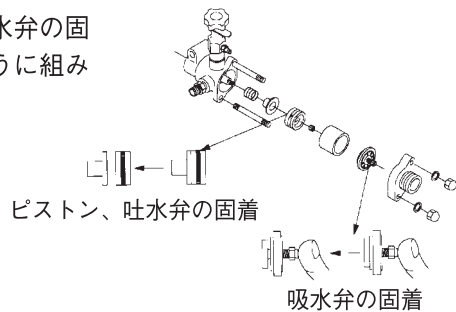
1. 木またはプラスチックの棒状のものでポンプの吸水口から吸水弁を押して吸水弁の固着を外してください。



2. 吸水ホースのストレーナーを外して水道につなぎ手で押さえポンプのスイッチを入れて水を出しながら運転して水道水の圧力で吸水弁の固着を外してください。

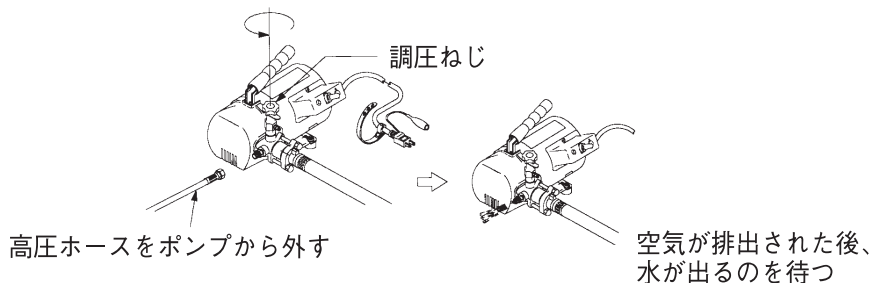


3. ポンプを分解し、吸水弁およびピストン・吐水弁の固着を外します。固着部が外れたら、元のように組み立ててください。

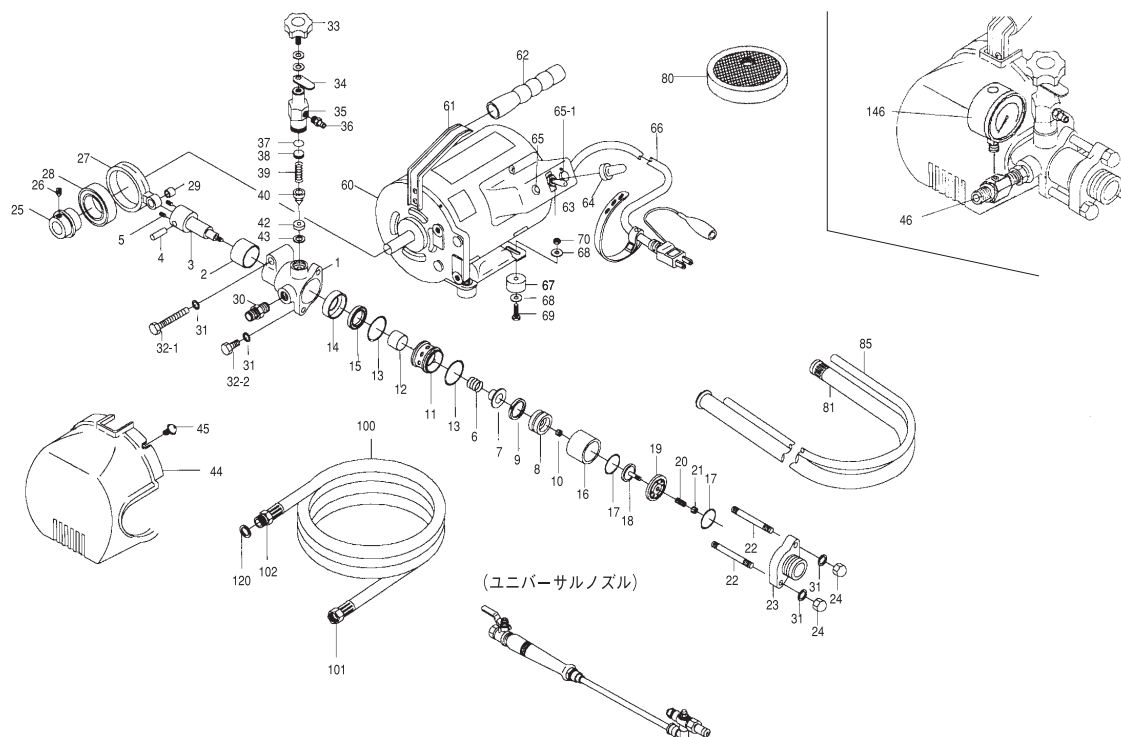


〈空運転したため、シリンダー内が加圧され吸水しない〉

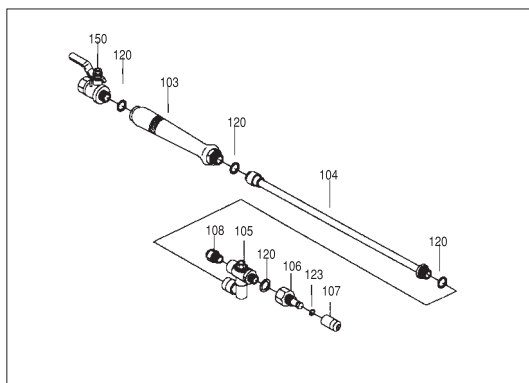
調圧ねじをゆるめる



【パーツリスト】



↓ 〈ノズル詳細〉



| 図番 | 部 品 名 | 個数 | 図番 | 部 品 名 | 個数 |
|------|-------------|----|---------|------------------|----|
| 1 | 吐水口 | 1 | 43 | シートパッキン | 1 |
| 2 | ブッシュ（大） | 1 | 44 | ポンプカバー | 1 |
| 3 | プランジャー | 1 | 45 | ボルト・ワッシャー付 | 3 |
| 4 | ピン | 1 | 46 | ゲージ台 | 1 |
| 5 | ピン締付ベルト | 2 | 146 | 圧力計 | 1 |
| 6 | スプリング | 1 | 60 | モーター100V-200W | 1 |
| 7 | 吐水弁（SUS） | 1 | 61 | ハンドル | 1 |
| 8 | ピストン | 1 | 62 | ハンドルカバー | 1 |
| 9 | ピストンパッキン | 1 | 63 | スナップスイッチ | 1 |
| 10 | U-ナット M6 | 1 | 64 | キャップ | 1 |
| 11 | ガイドリング | 1 | 65 | パイロットランプ | 1 |
| 12 | ブッシュ（小） | 1 | 65-1 | リセットスイッチ | 1 |
| 13 | O-リング（S-28） | 2 | 66 | 電源コード | 1 |
| 14 | スペーサー | 1 | 67～70 | 防振ゴムセット | 4 |
| 15 | U-パッキン | 1 | 80 | タンク内ストレーナー | 1 |
| 16 | シリンダー（SUS） | 1 | 81 | 吸水ホース | 1 |
| 17 | O-リング（S-25） | 2 | 85 | 余水ホース | 1 |
| 18 | 吸水弁 | 1 | 100 | 高圧ホース | 1 |
| 19 | 吸水弁座 | 1 | 101 | ホースカップリング（メス） | 1 |
| 20 | スプリング | 1 | 102 | ホースカップリング（オス） | 1 |
| 21 | U-ナット M5 | 1 | 120 | パッキン | 1 |
| 22 | スタッドボルト | 2 | 100～120 | 高圧ホース（完成品） | 1 |
| 23 | 吸水口 | 1 | | | |
| 24 | 袋ナット | 2 | | | |
| 25 | 偏芯カラー | 1 | | | |
| 26 | ボルト | 1 | | ユニバーサルノズル | |
| 27 | コンロッド | 1 | 103 | 握り | 1 |
| 28 | ボールベアリング | 1 | 104 | 支柱 | 1 |
| 29 | ブッシュメタル | 1 | 105 | 本体 | 1 |
| 30 | 吐水ニップル | 1 | 106 | ノズル台 | 1 |
| 31 | バネ座金 | 2 | 107 | 自在ノズルキャップ | 1 |
| 32-1 | ボルト（長） | 1 | 108 | 扇形セラチップ | 1 |
| 32-2 | ボルト（短） | 1 | 120 | パッキン（大） | 4 |
| 33 | 調圧ネジ | 1 | 123 | O-リング（P-6） | 1 |
| 34 | ロックナット | 1 | 150 | 1/4ボールバルブ（オス・メス） | 1 |
| 35 | 本体 | 1 | | | |
| 36 | ホースジョイント | 1 | | | |
| 37 | O-リング（P-7） | 1 | | | |
| 38 | バネ押さえ | 1 | | | |
| 39 | スプリング | 1 | | | |
| 40 | バルブ | 1 | | | |
| 42 | バルブシート | 1 | | | |

【不調診断と対策】

※対策項目について…◎印は、使用される方が行ってください。（P.10参照）

●印は、お買い上げになった販売店または修理技術のある方が行ってください。

| 状 況 | 原 因 | 対 策 |
|------------------------------|---|--|
| 水を吸わない | イ.吸水ホースの締付不完全かパッキンの脱落 ロ.吸吐水弁の固着 ハ.空運転したためシリンダー内が加圧され吸収しない ニ.ストレーナーの全面にゴミが付着している | ◎ イ.パッキンを入れ、しっかり締める。 ◎ ロ.（モーター上部の注意ステッカー参照）水道水をポンプの吸水口と直結して水圧水を送入する。 ◎ ハ.調圧ねじをゆるめるか高圧ホースを外して余分のエアーを排出させて水が出るのを待つ ◎ ニ.ストレーナーを清水にして洗浄すること |
| 圧力が上がらない | イ.調圧弁の不調 ロ.弁にゴミが付着している ハ.ピストンパッキンまたはシリンダーが摩耗している ニ.ノズルの穴が摩耗して大きくなっている | ● イ.分解して点検 弁および弁シートが傷んでいれば交換 ● ロ.分解してゴミを除去する ● ハ.分解して交換する ◎ ニ.適合した穴径のノズルと交換する |
| 圧力が変動する（吸水ホース高圧ホース等が大きく振動する） | イ.空気を吸っている ロ.弁または弁シートにキズがあるかゴミが付着している ハ.調圧弁の弁および弁シートにゴミがつまるまたは傷んでいる | ◎ イ.吸水ホースをしっかり締め付ける（パッキンの有無を確認） ● ロ.吸水弁、吐水弁の点検、掃除および交換 ● ハ.掃除および交換する |
| 圧力が途中で低下し復元しない、ホースが振動する | イ.吸水していない（ストレーナーにゴミが付着してる） ロ.調圧弁の不調 ハ.水槽内の水が不足している | ◎ イ.ストレーナーの網の目の掃除をする ● ロ.調圧弁の分解掃除をする ◎ ハ.水を補給してください |
| モーターが始動しない | イ.配線時の接続不良 ロ.パイロットランプが点灯していない ハ.コンセント不良 ニ.限圧力以上になっている ホ.電源電圧の低下 ヘ.モーターが、ポンプに異常負荷がかかって保護器が働いて電流をストップした （注）この場合は必ず電源のコンセントを一旦外してください。 | ● イ.スイッチおよび電源コンセントの結線点検 ● ロ.接続部の点検、ランプの点検 ◎ ハ.別のコンセントにてテストを試みる ◎ ニ.圧力調節ねじをゆるめる P.6の運転準備を参照してください。 ● ホ.P.6の注意事項を参照してください ● ヘ.過負荷保護器が働いたら、スイッチをOFFにして原因を取り除き、2～3分後リセットボタンを押して起動してください。 |

保 証 書

No. _____

保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合無償で修理いたします。
2. 本保証書は日本国内でのみ有効です。
3. 保証期間はご購入後1ヶ年以内です。
4. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - ① 不適当な取扱い使用による故障
 - ② 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
 - ③ 当社もしくは当社が委託した者以外の改造または修理に起因する故障
 - ④ 消耗品に類する故障
 - ⑤ その他当社の責任と見なされない故障

| | | | |
|-------------|-------------|------------------|--|
| 品 名 | タンク付洗浄機 | | |
| 形 式 | TA351C | 製 造 番 号 | |
| ご 購 入 | 年 月 日 | | |
| 保証期間 | ご購入日より 1ヶ年 | | |
| お 客 様 | お 名 前 _____ | | |
| | ご 住 所 _____ | | |
| | 電話番号 _____ | | |
| 販 売 店 | 住所・店名 _____ | | |

※販売店さまへ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。



株式会社 イチネン TASCO

| | | |
|----------|--|------------------|
| 本 社： | 〒557-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20 | TEL 06-6748-9260 |
| 東 京 支 店： | 〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8 住友不動産三田ツインビル東館 9 階 | TEL 03-3453-8166 |
| 物流センター： | 〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20 | TEL 06-6748-9280 |